

2023WTCS 横浜大会

エイジ・フィニッシュ オペレーションマニュアル

【TO/テクニカル・オフィシャル用】

作成者	糊澤 信
作成日	2023 年 5 月 2 日
TD	テクニカル・デリゲイト（技術代表）
HR	ヘッド・レフリー（審判長）
TO	テクニカル・オフィシャル（審判員）
CTO	チーフ・テクニカル・オフィシャル（部門のチーフ審判員）
SCTO	サブチーフ・テクニカル・オフィシャル（部門のサブチーフ審判員）

VO	ボランティア
----	--------

スケジュール

5月13日（土）エリート終了後

時間	スケジュール	場所	対象者
16:30	下見（可能な範囲でお願いします）	フィニッシュエリア	TO 各自
	備品、サイネージ確認、Finish Team LINE 作成	KnTU 本部	

5月14日（日）エイジ競技全体 及び フィニッシュ

From	Until	全体スケジュール	フィニッシュ チーム	場所
05:30	05:30	TO 集合	集合・受付	KnTU テント
05:30	05:40	全体ミーティング	-	同上
05:40	05:50	パート別ミーティング	フィニッシュ TO ミーティング メディカル救護所の位置と 緊急搬送ルートを確認	同上 ↓移動 フィニッシュエリア
05:50	-		設営	フィニッシュエリア
06:30	-	一般選手受付開始	選手入場チェック/誘導	オープンスペース
07:00	-	◎交通規制開始		
07:00	08:00	ボランティア到着	設営	各ポジション
先頭	最後尾			
07:15 08:00 10:15 11:10	07:20 10:10 10:23 11:21	パラ スタート スタンダード男子 スタンダード女子/リレー スプリント		
08:15		ラン先頭フィニッシュ	パラフィニッシュ&リカバリ支援	
	13:10	◎交通規制解除		
	14:10	ラン最終選手フィニッシュ		
13:00	15:10	バイクピックアップ		トランジション
14:10	14:30	撤収	撤収	各ポジション
14:30 頃			デブリーフィング	フィニッシュエ リア
14:40 頃			解散	KnTU テント

体制

1. TO/テクニカル・オフィシャル 13名

#	名前	ポジション	主な役割	無線
CTO	榎澤 信	フィニッシュ CTO	全体統括、外部対応・連携	○
SCTO	臼井 政和	フィニッシュ SCTO	全体統括補佐 主にフィニッシュライン	○
SCTO	墨 さち枝	フィニッシュ SCTO		
TO3	飯山 貴仁	パラ T1、ランとの分岐点	パラ T1 のマウントライン→ランとの分岐点	
TO4	尾坂 雅康	ランシュート声掛け	パラ T1 のマウントライン→ランシュート声かけ	
TO5	丸 尚宏	フィニッシュライン	パラ選手リカバリー補佐、フィニッシュ周辺・誘導	
TO7	野村 聡	オープンスペース	入場チェック、誘導	
TO8	内藤 義之	アンクルバンド回収・誘導	ボランティアと連携、倒れた人や救急対応	
TO9	堀 真弓	交代要員	(SEA 再配置 10~11 時到着)	
TO10	藤本 実和子	交代要員	(SEA 再配置 10~11 時到着)	
TO11	松田 光太	交代要員	(SEA 再配置 10~11 時到着)	
TO12	石井 周二	交代要員	(SEA 再配置 10~11 時到着)	

※SEA 再配置組が到着したら、引継ぎ・交代して KnTU 本部でランチを取る

2. VOIボランティア 20名 (22 年)

ポジション	担当・役割	人数	指揮担当 T O
分岐点、フィニッシュシュート	誘導、声かけ	2	TO 3
フィニッシュライン	アンクルバンド回収エリアへ誘導	2	CTO、SCTO
アンクルバンド外しエリア	アンクルバンド回収	6	CTO、SCTO
テント内	エイドステーション対応	6	CTO、SCTO
オープンスペース	入口チェック、誘導（女子更衣室は担当外）	4	TO7

ポジション別、業務詳細

1. TO 全員

1. **設営**：サイネージ、レイアウト、位置が図面通りになっているか確認、備品に不足があれば KnTU テントへ取りに行く
2. **撤収**：アンクルバンド、サイネージ、備品類を KnTU テントへ手分けして運び返却する
3. SEA から再配置の 3 名が到着したら、順次交代で昼食を取り、以降約 2 時間目安で業務をローテーションする

2. CTO, SCTO

1. 5:50～ 救護、医療スタッフと顔合わせ
2. 7:00～ ボランティア担当者とミーティング
3. 7:15～ 計測・フィニッシュ時計の時刻合わせ(日本時間の時刻通り)
4. (競技中) DSQ、DNF 情報を無線で KnTU 本部へ連絡
5. 14:00～ 最後尾選手のフィニッシュ後、無線で KnTU 本部に連絡

3. ラン/フィニッシュ分岐点、フィニッシュシュート

1. 準備：危険箇所の確認をし、竹ぼうきでフィニッシュシュートの小石の除去、清掃を行い、サイネージの設置をする
2. レース中：**選手に分かりやすく注意喚起し、ジェスチャーとともに声掛けをする**
 - 「ファスナーを上げて下さい」・・・下記
 - 「レースナンバーを前へ」
 - 「サングラスを外してください」

上半身裸や前開きファスナーが下がっている選手に対して警告を行い、**STOP&GO** により完全に閉めさせる。選手から質問を受けた場合は「**詳細は競技規則第 3 9 条をご確認ください。前面ファスナー着用は禁止されています**」と説明する。

3. 横断路の外に立ち、カメラに映らない様にする
4. 同伴フィニッシュは禁止
5. 周回数は選手自身に数えさせてください。周回不足のままフィニッシュラインへ行った場合、引き返せず DSQ となります

4. 誘導、アンクルバンド回収：TO,VO

1. 選手が滞留しないように誘導、にコントロールする

5. テント内エイドステーション（ドリンク、バナナ、タオル配布、消毒）：VO

1. テント内の設営は **VO（到着 7 時）が主体となって行う**
2. 選手が滞留しないよう、速やかにテントを退出し、屋外のオープンスペースでリカバリーするよう案内する

6. パラ選手フィニッシュ、リカバリー支援（8：15～9：15）：TO

ベンチはパラ選手の荷物置場、リカバリーエリアとして 2 台設置する

（7:50 頃）SEA の TO が T1 から選手の荷物を運び込むのを手伝い、ベンチにレースナンバー順に配置する

- （1） TRI-1 の選手用エリアは、アクセスしやすいエイドステーション入り口付近にする
- （2） 生活用車イスは、ハンドラーがいない場合 SEA がフィニッシュ後リカバリーエリアに T1 荷物とともに運搬している
- （3） TRI-2 ～ 6 選手の荷物は、TRI-1 選手よりも離れた奥でもよい

（8:15 頃）TRI-1 フィニッシュ。TRI-1 ラン車椅子の停止支援をする

- ・アンクルバンド回収は原則として選手自身が取外し籠に入れる
- ・リカバリーエリア（テント）を退室する選手の荷物の運搬支援を、必要に応じて SEA が行う
- ・パラ選手の荷物引き取り、T2 へ運ぶなどのケアは SEA が行う

（9:00 頃）パラ選手全員が退出したら、ベンチ 2 台は撤去しテント内に片づける

備品・サイネージ

サイネージ



フィニッシュ後エリア×2



同エリア×2（籠×6）



同エリア×1



エイドステーション×1



エイドステーション×1



テント出口の外×1



オープンスペース出口×1



オープンスペース入口×1

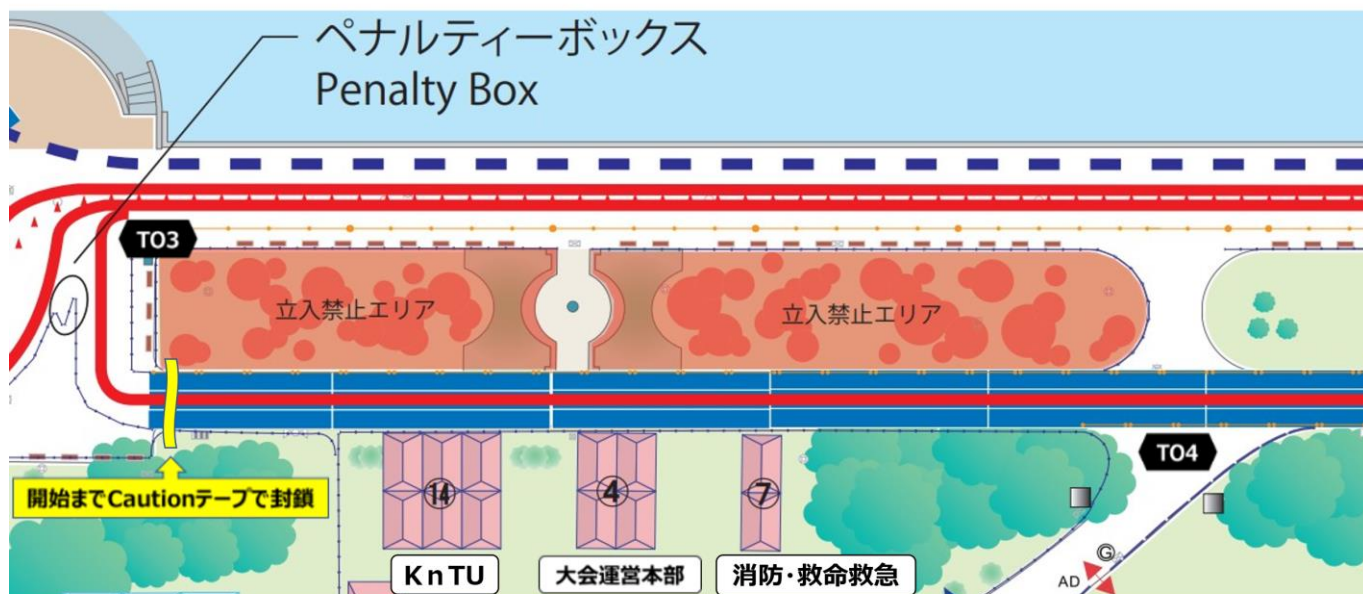
備品

#	品 名	数	説明(用途、目的、等)
1	ドリンク、バナナ、参加賞タオル	1700	テント内、エイドステーション ドリンクを入れて冷やす
2	特大ケースと氷	4-5	
3	バケツ	2	

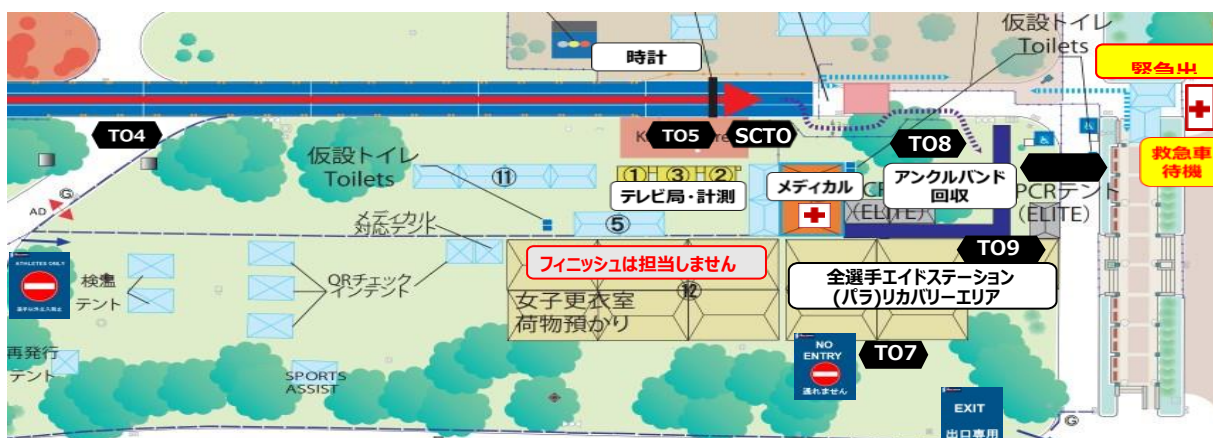
4	柄杓	1	
5	机/椅子	机 8・ 椅子 4	
6	ベンチ	20	テント内、パラ/リカバリー用（うち 4 は予備）
7	ゴミ箱	3	テント内、ごみを分別（生/プラ/ペットボトル×1 個）
8	ゴミ袋	15	70リットル程度のゴミ袋
9	かご	6	アンクルバンド回収用・・・ネオのケースを使用
10	ゴミ袋	10	70リットル程度のゴミ袋（予備）
11	ベンチ	2	パラ選手用
12	台拭き雑巾	10	着順記録用机周り用、アルコール消毒用
13	使い捨て手袋	200	TOとボランティア、人数分×4（パラ1、午前1、午後2）
14	トンゴ	6	落ちたジェルやマスク等ゴミを拾う
15	竹ぼうき	2	フィニッシュシュートの清掃。落ち葉、小石、砂の除去
16	紐	1	サイネージ取り付け、その他
17	ガムテープ 白、黄、透明	各1	
18	マジックインキ	3	
19	Caution テープ	1	競技開始まで、フィニッシュシュートを塞ぐ

フィニッシュ図（TO ポジション・サイネージ掲示場所）

1. 分岐点～フィニッシュライン



2. フィニッシュライン、アンクルバンド回収、エイドステーション（パラリカバリー）



SCTO

3. スタート前の動線（選手受付からスイム会場までの動線図）※よく聞かれます！

選手から問い合わせの多い、選手の動線を把握しておいて下さい。

